

信州大学知の森基金を活用したグローバル人材育成のための短期学生海外派遣プログラム
実施状況および成果

プログラム名	ハワイ大学研修	
学部・研究科名	経済(経法)学部	
実施期間	2018年2月15日～2月25日	
研修先(国・都市・施設名)	アメリカ合衆国・ホノルル・ハワイ大学(マノア校)	
参加者数：6名		知の森からの支援者数：6名
プログラム概要	ハワイ大学でアメリカ(ハワイ)社会・政治経済制度について学び、地域社会が直面する課題について理解を深める。海外の大学での学習体験を通じ、自ら学ぶ姿勢を養い、異文化理解を促進し英語学習を奨励する。現地でのプログラムは、ハワイ大学の先生による授業とフィールドトリップ、現地でのNGO訪問(子供支援及び自然エネルギー推進)だが、学習効果を高めるために信州大学での事前学習(2単位分)を義務づけている。研修後は、英語での報告会を行った。	

実施状況・成果

プログラム概要

- ①ハワイ大学の先生による英語による授業、プレゼンと交流イベント：
アメリカ(ハワイ)の歴史・社会、多文化共生社会、アメリカとアジア、アメリカ(ハワイ)の経済問題
アメリカ(ハワイ)の政治制度と政治課題、環境問題
研修中の課題：復習・課題レポート作成、授業中のプレゼン準備
- ②フィールドトリップ：
アリゾナ記念館(パールハーバー)、歴史文化ツアー
- ③NGO(子供支援と環境問題)訪問
- ④信州大学での事前学習(2単位、単位外の英会話学習2単位相当)・と事後学習(英語での報告会)

参加者全員が積極的にプログラムに参加し、無事に研修を終えることができた。事前学習、ハワイ大学での授業やプレゼン、報告レポート及び報告会での英語発表、フィールドトリップ、ハワイ大学学生・教員との交流を通じ、研修の目的も達せられた。

参加学生のプログラムに対する評価は非常に高い(研修プログラムに満足：100%、知識・能力を伸ばし達成感を得た：100%)。「知の森基金の支援」により、学生負担が10万円程度で、充実した10日間のプログラムが実施できた。継続的に、事前学習を充実させ英語の学習時間を増やし、プログラムの改善を行っている。研修後も継続的に学生に英語学習を奨励し、ハワイ大学との交流授業企画や留学・英語学習支援を拡充し、グローバル人材育成に関する支援を行って行く予定。参加人数が過去最低の6人となり、学生に対してどのように海外プログラムを推奨していくかは今後継続的に検討していく(7名が参加予定だったが、1名はビザが取得でなかったため参加できなくなった)。

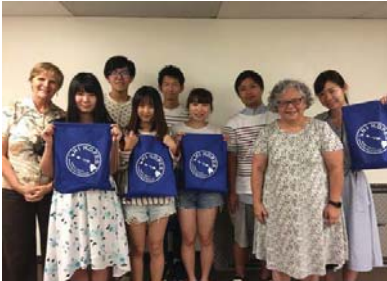
学生の声①-経法学部 学生

今回のハワイ大学研修は、私の今後の英語学習における大きな発展をもたらす程のきっかけとなりうるものであった。大学入試までの学習とは異なり、英語で授業を受ける、つまり英語を学習の対象ではなく、学習のツールとして扱う経験は、非常に刺激的なものであり、大学での英語学習を象徴しているものであるように感じた。このような機会を与えて頂いた信州大学、そして知の森基金には、大変感謝をしている。この経験を生かすべく、今後も実用的な英語の学習に努めていきたい。

学生の声②-経法学部 学生

私は今回の研修に参加したことを本当に良かったと思っています。初めて海外に行き、英語での授業や生活に慣れない点が多かったですが、自分の英語が伝わったとき、英語を使う楽しさに気づくことができました。またハワイ大学での授業では、自らが考え意見を述べなければならない場面が多く、日本の授業とは形式が異なると思いました。この研修の中で、しっかりと自分の意見を持ち、それを相手に伝える力が自分には足りないと思ったので、今後に生かしていきたいと思います。とてもいい経験ができました。ありがとうございます。

epic ohana(子供支援NGO)



ハワイ歴史文化授業

